

Global Village for Students (GVS) プログラム運営サポーター募集のご案内【関東地区】



Global Village for Students (GVS)とは？

～日本で学ぶ多国籍の留学生メンバーとの協働体験～



Global Village for Students はグローバルな視点と英語コミュニケーション体験を提供するカスタマイズ型プログラムです。日本で学ぶ留学生によるコミュニティー「**Global Leader Experience Team (GLE)**」のメンバー（留学生）と参加者（主に中高生）が「**共通語としての英語**」を使った活動・交流することで、多様な文化に対する理解を深め、英語を使ったコミュニケーション力を身に付けることを目的としています。

2008年に始まったこの Global Village for Students は、「**世界を舞台に活躍できる人材育成**」を通じて日本を元気にし、**世界に貢献することを理念とする協働型体験学習プログラム**です。「**世界は一つの村**」という概念のもとに、現在、そして未来の世の中の縮図とも言える環境の中で仲間たちと協働をする

経験は、これからの時代をより良く生きるために必要な力と気づきを与えます。

LbE Japan（エルピージャパン）では現在この GVS を含む弊社のプログラムの運営をサポートしてくれる方を募集しています。留学生リーダーと参加者との懸け橋になりたい方、ご自身の英語力と海外経験をフルに活用できるグローバルな環境で活躍してみたい方、就職前に教育現場での実践経験を積みたい方など、たくさんの方のご応募お待ちしております。

Global Leader Experience Team (GLE) とは？

～留学生リーダーは未来創造への想いに溢れる「身近なロールモデル」～

「**世界との繋がりが自分の可能性に気づかせてくれた！**」そんな想いを伝えたくて集まっている、**Global Village for Students (GVS)** の運営をメインで担う留学生たちを **Global Leader Experience Team (GLE)** と呼んでいます。日本という異国で学ぶ「他者」として自分自身がこれまでの経験を通じて得た学びを、よりよい世界を実現するためにプログラムの参加者たちと分かち合い行動する。そんな熱い想いを持った **101 カ国、907 名の留学生**たちが中心になりプログラムを運営します。運営サポーターは GLE メンバーと共にプログラムの運営を行い、GLE メンバーと参加者との懸け橋としてプログラム全体の運営サポートを担います。

プログラム運営サポーターとは？

～運営サポーターは留学生リーダー(GLE)と参加者の「懸け橋」～

運営サポーターは留学生リーダーにとって、自分達と参加者を繋いでくれる「懸け橋」であり、参加者にとってはグローバルな環境においてリーダーシップが発揮できる頼もしい「憧れの存在(ロールモデル)」です。

GVSをはじめとする弊社プログラムの実施期間は、半日～3日間程度のもので多いですが、数時間の短い研修期間でも、留学生リーダー(GLE)や日本人運営サポーターとの別れを惜んでいる参加者の姿をたくさん目にします。たとえ短い時間であったとしても、活動時間中はいつも全力で参加者を温かく支援したいという、留学生リーダーや運営サポーターの「想い」が感動をもたらします。

時に参加者は留学生リーダーと英語でのコミュニケーションの取り方に戸惑い悩み、グループでの活動に行き詰まることもあります。そんな時、参加者に寄り添い相手を思いやる、そしてその場に応じて「ベスト」な対応をする運営サポーターの行動・言葉は、参加者に影響を与え、いつしか参加者の「ロールモデル」となっていくのです。

運営の現場では、留学生リーダーや参加者だけではなく、学校団体の先生方やプログラムを販売する旅行会社の方々とコミュニケーションを取る場面も多くあります。「教育現場」で社会人としての実践経験やリーダーシップを積むことが出来る環境で活動を行っています。



カスタマイズ型プログラム 主な種類と活動内容

～学校団体や参加者の目的・実施期間に合わせたカスタマイズ型プログラム～



Global Village for Students (GVS)では、目的や実施期間(半日～3日間)を参加者に合わせてカスタマイズしています。そのため、各参加団体により活動内容や研修の実施時間も異なります。

弊社ではGVS以外にも多くのカスタマイズ型プログラムを企画運営しています。日本人運営サポーターは、全てのプログラムにおいて参加者の英語活動や文化体験を日本人の視点からサポートします。参加者の英語学習支援を行うだけでなく、スケジュール管理や参加者の健康面・精神面でのサポートなど、プログラム全体の運営を裏から支える大切な役割を担います。**運営サポーターには参加者の理想や目標とされる「ロールモデル」としての活躍が期待されています。**

■ Global Village for Students (GVS)

GVSの中で出会う多くの留学生リーダー(GLE)の母国語は英語ではありません。そのため、全員が共通語としての英語でコミュニケーションを取ります。自分が伝えたい事は何か？相手は何を伝えようとしているのか？「好奇心」と「探求心」をベースに、各々の語学力やコミュニケーション力に応じた手法で様々なテーマやトピックに向き合い、挑戦し、意識・行動の変化に結び付けます。

<代表的な活動>

・ **Explore the World** (世界探検) : 留学生リーダーが出身国の歴史や文化をスライドで紹介。日本との違いや共通点についてグループの仲間と一緒に考えます。

・ **Wonderland Japan** (不思議の国 日本) : 留学生リーダーが日本で感じたカルチャーショックを紹介。その理由や背景について考えます。

・ **Why I study in Japan** (なぜ日本で学ぶのか ～私の夢～) : 留学生リーダーがなぜ留学先を日本に選び、何を学んでいるのか、これから何を成し遂げたいのかなどについて紹介。留学生リーダーの熱い想いと志に触れます。



■ Miracle Challenge (MC)

～「限られた英語表現」で「自然な英会話」ができる = Finite Fluency を体験！～

留学生リーダー(GLE)が「English Ranger (イングリッシュレンジャー)」となり、短期間で「英語が使える(話せる)自信」を育む英語スキル育成研修を運営します。

Miracle Challenge (MC)は、主に小中学生を対象に「英語と国際教育理解教育の体験学習」として学校団体や自治体等に採用されています。



<代表的な活動>

・ Finite Fluency Interviews

(評価インタビュー) : MCに参加する全ての参加者が目指すステージは Finite Fluency = 「英語を話す基礎力として必要な 36 の英語表現 (36Pack) を習得し、自然な会話ができる」ようになることです。プログラムの中で参加者はインタビュー形式での会話練習を重ねていきます。最終インタビューでは習得した英語表現を基に自信を持って流暢に英語を話す「奇跡のような体験」が待っています。

・ **Activity Stations** (アクティビティステーションズ) : 「環境や刺激により記憶力や集中力を高める」EMS メソッドに基づいて開発された多様な形態のアクティビティにより、参加者は 36Pack を段階的にそして繰り返し練習し「リスニング、会話力、発音」の三要素をしっかりと身に付けます。



・ **Group Presentations** (グループプレゼンテーション) : イングリッシュレンジャーと一緒に英語でスキット(寸劇)またはプレゼンテーションを練習し発表します。グループで話し合いながら作品を創り上げる過程を通して、相互の絆を深めていきます。

・ **Night Activity** (ナイトアクティビティ) : キャンプファイヤーやダンスパーティーなどのナイトアクティビティの他、ゲ

ームやスポーツなども実施します。

■ Global English Camp (GEC)

～留学生リーダーと世界を学び、自分たちの将来と未来を考える～

GEC は 2 泊 3 日の宿泊型 (もしくは学校や参加者の宿泊先への通い型) プログラムで、密度の濃い時間を留学生リーダーと共に過ごします。英検 3 級から 2 級の二次試験に対応できる英語運用力を身に付けるアクティビティが盛りだくさん。また、課題解決力、協働力、創造力などこれからの時代に必要だと言われる 21 世紀型スキルを育成。留学生リーダーとのテーマ学習を通じて課題理解と解決に取り組み、英語の応用力を高めます。

<代表的な活動>

・ **Word Formation** (ワードフォーメーション) : 6 つのアルファベットでどれだけ単語が作れるかを競うゲーム。

・ **Picture Story** (ピクチャーストーリー) : 世界事情を表す写真を他のグループに正しく言葉で伝えられるかを競うゲーム。

・ **News Interview** (ニュースインタビュー) : 海外のニュースを聞いて意見を伝えるゲーム。

・ **Debate** (ディベート) : 二つのグループで賛否両論を競います。



【重要】プログラム日程と注意事項

- ◆ **各参加団体によりプログラムの時間数が異なります。(半日、一日、宿泊型など)**
- ◆ LbE Japan では、GVS、MC、GEC などのプログラムを**通年 300 件 (年間約 2 万人の参加者)** ほど実施しています。採用者には毎月、弊社運営担当者よりメールにて実施予定表をお送りしますので、参加可能な日程をお知らせください。各プログラムに参加できる運営サポーターの数が限られていますので、多くの方が参加できるよう平等に担当を決めています。

<プログラム帯同までの流れ>

- ① 毎月月末頃を目途に LbE Japan 運営担当者より、帯同して頂きたいプログラムについての確認メール (日程、開催場所、参加者の年齢層、プログラムの概要、謝礼額などを提示)
- ② 運営サポーターからの参加可否をメールにて返信 (数日以内に)
- ③ LbE Japan 運営担当者より、プログラムで使用する資料や注意事項などについての共有連絡メール
- ④ プログラム帯同 (半日、一日、宿泊型など)
- ⑤ プログラム終了後にレポートと自己評価表を提出
※Google Form のリンクを事前に共有しますので、簡単にレポートと自己評価表をご記入頂きます。
- ⑥ 翌月 15 日に謝礼 (交通費・食費などを含む) を指定の銀行口座にお支払い

- ◆ 各参加団体の日程が重複し同時に別会場でプログラムを開催することも予想されます。
- ◆ **必ずしも土日祝日にプログラムが実施されるわけではありません。** 学生の方は学業に支障のない範囲でのご参加をお願いします。
- ◆ **プログラム運営中に(会場を抜けて)大学のオンライン授業を受けることはできません。学業を優先してください。**
- ◆ 参加学校団体にはスタッフリストとして、留学生リーダーと運営サポーターの名前、大学名、年齢などを事前に伝えることになっておりますのでその旨ご了承ください。(個人情報の保護に努めます)
- ◆ 参加学校団体および施設の都合により、プログラムの内容やスケジュールは変更になる場合がございます。
- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、手指の消毒・手洗い、マスク着用、検温などを行います。
- ◆ 体調不良や 37.5℃を超える発熱または新型コロナへの感染の疑いがある場合は、プログラムに参加することが出来ません。(体調不良の段階で弊社スタッフにご連絡下さい。)
- ◆ 宿泊を伴うプログラムの場合、基本的にプログラムへの途中参加・途中離脱はできません。
- ◆ (特別な事情の場合を除く) 遅刻や急なキャンセルなどが続きますと、プログラムへの帯同をお断りする場合がございます。
- ◆ **初回のプログラムにご参加いただく前に「運営サポーターマニュアル」を共有しますので、プログラム開始前に内容の確認をお願いします。**
- ◆ マニュアルには、プログラムのミッション (理念や目的)、危機管理 (情報管理、病気や怪我などに関する管理や対応方法など)、運営サポーターが参加者や引率者 (学校の先生方) から期待されること、活動内容の説明、参加者へのサポートの仕方、活動に必要な道具の準備などについて記載されています。
- ◆ 弊社の多くのプログラムは学校や貸会場・ホテルなどで運営をすることが非常に多いプログラムです。動きやすく色やデザイン含めシンプルかつ華美でないもので、清潔感のある服装でご参加下さい。特に女性のサポーターはキャミソール、ホットパンツなど、**活動に支障が出るまたは教育プログラムに相応しくない格好はご遠慮下さい。**
- ◆ 採用決定後に、年間予定・持ち物・服装などに関する詳細や注意事項などについてのご案内をメールにてお送り致します。
- ◆ **個人情報保護の観点から、プログラム実施中にご自身の携帯電話やカメラで参加学校団体や参加者の写真を撮影することは一切できません。また、個人の SNS やホームページなどにも学校団体名や写真などを掲載することを禁止します。**
- ◆ **参加者との個人的なメールや SNS などを通しての連絡先の交換は禁止します。**

プログラム会場

- ◆ ①開催予定の学校内でプログラムを実施運営。
- ◆ ②宿泊を伴う場合や参加者が遠方からの場合は、ホテルや旅館などの宿泊施設などで実施運営することもあります。
- ◆ プログラム会場には公共交通機関で移動をお願いします。
※ 集合場所と集合時間は各プログラムの開催場所により変更になりますので、その都度弊社スタッフよりご連絡いたします。

LbE Japan プログラム運営サポーター 募集要項

プログラム運営サポーターの役割

- ◆ 留学生リーダーや他の運営サポーターと協力しながらのプログラム運営
- ◆ 留学生リーダーと協力しながら参加者のサポート
- ◆ 活動に必要な資料や道具の準備・管理
- ◆ 各活動における言語サポート（英語⇔日本語）
- ◆ （弊社社員との連携のもと）引率の先生方や添乗員への報告・連絡・相談
- ◆ （弊社社員との連携のもと）利用施設への報告・連絡・相談

プログラム運営サポーター応募資格

- ◆ 学歴：大学生、大学院生、社会人
- ◆ 年齢：18 歳以上
- ◆ **英語・日本語コミュニケーション能力必須**
- ◆ 日本語⇔英語通訳ができる方（TOEFL PBT500 / CBT173 / iBT61 点程度の英語力）
- ◆ 国際理解教育に興味のある方
- ◆ 子供が好きな方
- ◆ リーダーシップの取れる方

中長期インターン

中長期インターンからの正社員採用も行います。（社会経験のある方を対象）

ご希望の方は書類選考の際にお知らせください。採用条件や詳細に関しましては別途ご連絡させていただきます。

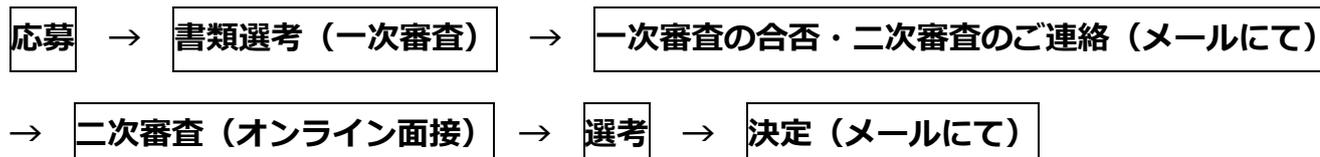
プログラム運営サポーター謝礼

- ◆ 謝礼：時給 1,100 円～（日程や実施期間により異なります）
- ◆ **交通費実費支給** ※応募の際に、ご自宅の最寄り駅やバス停から集合場所までの交通手段を必ずご記入下さい。
- ◆ 原則、プログラム会場近郊（首都圏近郊）にお住まいの方を参加対象としますが、それ以外の地区の方で参加ご希望の方はメールにてご相談下さい。
- ◆ **現在、海外に留学中や滞在中の方の渡航費用（滞在先⇔日本）は自己負担です。**
- ◆ プログラム期間中の食費と宿泊費（半日以上プログラムの場合は）弊社が負担いたします。
- ◆ **本企画とは別の研修プログラムへの参加をお願いする場合がございます。** その場合の謝金を含めた諸条件につきましては、該当の方に予め提示、ご相談をいたします。
- ◆ プログラム会場によっては、遠方にお住まいの方は前々泊（会場もしくは近郊の宿泊施設などにて）が必要になる場合があります。その場合の宿泊費と夕食代は弊社が負担致します。謝礼は発生しませんのでご了承ください。
- ◆ 謝礼の支払いは月末締め翌月 15 日に日本国内の口座にお振込みいたします。

プログラム運営サポーター募集地区・採用予定人数

関東地区（首都圏近郊） - 数名程度

応募方法と採用までの流れ



1: 応募（エントリー）

オンラインエントリーフォーム（Google Form）よりご応募下さい：<https://forms.gle/Z7LDfE1YEz6CNKwT6>

※応募フォームにご入力頂くメールアドレス宛てにご連絡を致しますので、必ず連絡がつくアドレスをご入力下さい。

※ お問合せは可能な限りメールでお願い致します。（staff@lbejapan.co.jp まで）弊社からの返信メールも staff@lbejapan.co.jp よりお送りしますので、迷惑メールフォルダに入らないようご確認をお願いします。

※ Google Form にてご入力頂くすべての個人情報には細心の注意を払い管理し、適正に取り扱います。

2: 書類選考（一次審査）

◆ オンライン応募フォーム（Google Form）にご入力頂いた内容を審査し、合否の結果をメールにてお知らせします（審査には一週間程度かかります）。

◆ 一次審査に合格した方には、二次審査（面接）の日時についてのご相談をさせていただきます。

◆ 二次審査（面接）合格者の方には 1 名の推薦者の方にご連絡頂き、評価表のご記入を頂くように依頼して頂きます。

◆ 詳細は追って、二次審査のご案内メールの中でお知らせしますが、推薦者の方々には、オンライン評価表（Google Form）への入力をお願いする予定です。

※ 推薦者は在籍中または卒業した教育機関の教職員や勤務先の上司などで、応募者のことを十分にご理解頂いている方をお願いします。 ※友人や親族は不可

3: 二次審査（オンライン面接）

◆ Google Meet, Skype, Messenger（Facebook）もしくは携帯電話のビデオ通話（Facetime など）にて、日本語と英語での面接を行います。

4: 最終選考・審査結果のご連絡

◆ 最終選考の結果をメールにてお知らせします。

プログラム開始日

採用決定後、翌月からのプログラムへ随時ご案内していきます。

応募開始日

締切日を設けずに応募を受け付けていますが、採用人数を満了した場合は応募の受付を終了します。

問合せ先

本募集要項をご確認の上、ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。
ご連絡いただく際は「GVS 日本人運営サポーター募集について」とお伝えください。

LbE Japan（エルビージャパン）

〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門 1-8-8

バイサーージュ大手門 706

Tel:092-791-6581 Email: staff@lbejapan.co.jp

Webpage: <https://lbejapan.co.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/learnbyexperiencejapan>

Instagram : https://www.instagram.com/lbe_japan/

